平成31年 4月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	筑後川河川事務所管内堤防強化対策設計検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成31年 4月10日
契約業者名	三井共同建設コンサルタント(株)九州支社
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-14-1
契 約 金 額	24,893,000円(税込み)
予 定 価 格	24,893,000円(税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成31年 4月11日
履行期間 (至)	平成31年11月10日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 筑後川河川事務所管内堤防強化対策設計検討業務

2. 履行場所 筑後川河川事務所管内

3. 契約の相手方 会社名: 三井共同建設コンサルタント株式会社

住 所: 福岡市博多区博多駅東2丁目14番1号

電 話: (092) 441-3872

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川長田地区外において、重要インフラ緊急点検結果を踏まえ堤防強化対策検討 及び詳細設計等を行う業務である。

2)業務の内容

川づくり設計検討

- ・設計計画 一式
- 現地踏査 一式
- · 堤防強化方針検討 一式
- 堤防法尻対策検討 一式
- ・堤防浸透対策検討 一式
- 堤防強化対策工詳細設計 一式
- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低64者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者入手(ダウンロード)し、10者から参加表明書が提出され、10者が参加資格を有していた。

参加資格を有する5者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「筑後川中流域における堤防強化を効率的に進めるための留意点」に対する技 術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 筑後川河川事務所 工務第一課長